

2 個別事業評価調書

団体名:与謝野町

| | | | | | | | |
|---|--------|---|----------------------|--------|-------|--------|-------|
| 事業名 | | 教育振興事業 | | | | | |
| 事業の概要 | | 未来を担う子どもたちの健やかな成長のために、当町では自分たちの住む地域の自然や文化、成り立ち等を学び・体験できる様々な取組を行っており、これらの心に残る教育を通じて子どもたちの心身の成長を図り、愛郷心を育むことができる。 ・社会科副読本「私たちの与謝野町」作成事業 ・子ども自然体験事業サマーチャレンジ | | | | | |
| | | 事業期間 | 平成22年6月2日～平成22年8月30日 | | | | |
| | | 総事業費 | 2,781 | 本年度事業費 | 2,781 | 交付金交付額 | 1,390 |
| 事業評価 | 事業の必要性 | 未来を担う子どもたちの健やかな成長のために、当町では子どもたちに自分たちの住む地域の自然や文化、成り立ち等を学び・体験できる様々な取組を行う必要がある。 | | | | | |
| | 事業の有効性 | 子ども自然体験等の心に残る教育を通じて子どもたちの心身の成長を図り、愛郷心を育むことができる。 | | | | | |
| | 事業の効率性 | 本事業は与謝野町の未来を担う子どもたちの心身の成長に資する事業であり、総合計画に掲げる「明日の人材を育てる教育文化のまちづくり」の実現に繋がる。 | | | | | |
| | 具体的な成果 | 1 府と市町村等との連携に資する成果 | | | | | |
| | | 2 住民の自治意識を高める成果 | | | | | |
| | | 3 リーディング・モデル成果 少子化が進む中で、当町にとっても子どもたちは貴重な宝であり、心身の成長とともに自分たちの住む地域を愛する心を持って成長できる教育を推進することで、未来を担う人材の育成に繋がる。 | | | | | |
| 4 広域的波及成果 子どもたちが自分たちの住む地域の自然や文化、成り立ち等を学び・体験できる様々な取組を行うことで、心身の成長を図り、愛郷心を育むことができる。 | | | | | | | |
| 5 行財政改革に資する成果 「私たちの与謝野町」の作成にあたっては、外部委託することなく、教職員で作成した。 | | | | | | | |
| 6 その他の成果 当町が平成18年に合併して以来、合併後の一体感の醸成が必要であると言われ続けてきた。特にこれからは、新しいまち「与謝野町」と周辺の地域の自然や歴史、文化、風習等を学び、地域を愛する気持ちを持って成長して欲しいと願うものである。社会科副読本の作成や子ども自然体験はその効果を得られる重要な事業である。 | | | | | | | |

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。